

サステナビリティ基本方針

1 目的・位置付け

静岡県信連グループは、食農分野において存在感を発揮し、農業・地域になくてはならない存在となるべく、Vision（目指す姿）「Agrigional Coordinator（アグリージョナル・コーディネーター）～食と農を未来へ ヒトと地域をつなぐ信連へ～」を設定し、実践しております。Visionを実現させることで、「持続可能な農業・地域の成長・発展への貢献」に繋がり、当会の存在意義を発揮することが出来ると考えます。

Visionを実現するために、「2か年計画」の実践を通じて、「食農領域への貢献や会員JAへの機能還元・利益還元」により当会の価値を深化・創造させるとともに、経済価値及び社会・環境価値を創出し、持続可能な農業・地域の成長・発展に貢献することが、当会の『サステナブル経営』であり、この考え方を根本思想と位置付けております。

静岡県信連グループの「サステナビリティ基本方針」は、「サステナブル経営」の考え方に基づいた経営戦略立案における基本的な考え方であり、気候変動をはじめとする環境課題の解決と農業・地域の持続的発展に貢献してまいります。

2 環境課題に対する基本的な考え方

気候変動に代表される環境課題は、重要な経営課題であると同時に持続的な企業価値の向上に繋がる機会であると認識し、環境負荷軽減や農業・地域の環境保全・貢献活動に取り組むほか、サステナブル・ファイナンス※の実践を通じて、脱炭素社会の実現に向けた環境課題の解決に資する投融资に取り組めます。

3 社会課題に対する基本的な考え方

静岡県信連グループは、農業専門金融機関であるとともに、地域経済に密着した地域金融機関であることから、金融仲介機能の発揮や、お取引先等のニーズ・社会課題解決、企業価値向上に向けた『ソリューション提供』に努め、ステークホルダー（利害関係者）が抱える社会課題の解決に取り組めます。

4 サステナビリティ推進体制

サステナビリティへの対応状況について、経営企画会議にて定期的に協議する機会を設け、その結果を理事会・経営管理委員会に付議・報告する体制を構築しています。

5 開示方針

SDGs達成に向けた取組みや環境負荷軽減に向けた取組み等について、適宜ディスクロージャー誌、ホームページ等を通じて、会員をはじめ、地域社会に情報開示します。

※ サステナブル・ファイナンス

当会のサステナブル・ファイナンスとは以下のものを指します。

- (1) 持続可能な農業・地域社会の実現に向けたお取引先さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）、SDGs（持続可能な開発目標）等への取組みを支援する資金供給。
- (2) 国際原則・政府の指針に適合するもの。または、それらに準じるもの。